

2018年度入社式 社長メッセージ

4月2日、本社で今年度新入社員17名(男性13名、女性4名)の入社式を行いました。原社長から新入社員に向け祝辞が送られ、それに対し新入社員代表者が決意表明を発表しました。

【原社長メッセージ要旨】

皆さん、三菱電機ロジスティクスへの入社おめでとうございます。皆さんが社会人として記念すべき第一歩を踏み出されたことを心よりお祝い申し上げます。お祝いにあたって、社会人・組織人としての心構えを4点申し上げたいと思います。

(1) プロになるということ

社会人になるということは「お金をもらって仕事をする事」であり、プロとしての意識をしっかり持っていただきたい。給料は「労働の対価」であると同時に「会社からの期待」の表れであり、それに応えることが使命です。

(2) 組織人としての自覚を持つこと

今日からは一人ひとりが三菱電機ロジスティクスの会社名を背負うこととなります。組織人としてのモラル・マナーを常に意識して自らを律することを心掛けてください。

(3) 安全第一

自己責任という言葉がありますが、事故を起こすと自分が痛いというだけではすまなくなります。そこが学生時代と大きく違うところです。従業員の安全の確保は会社の最重要方針の一つなので会社として全力で取り組んでいますが、いくら良い仕組みを作っても、仏作って魂入れずでは事故は起きます。皆さん一人ひとりが絶対に事故は起こさない、自分の身は自分で守るという意識を強く持ってください。

(4) 報連相の徹底

困ったことや悩みがあれば、公私にかかわらず遠慮なく先輩や上司に相談すること。一人で抱え込むのが最もまずいです。特に不具合こそ速やかに報告することを徹底してください。また、疑問に思うことやもっとこうしたい方がいいんじゃないかと思うようなことがあれば、どんどん積極的に質問したり提言したりしてください。自ら進んで周囲に働きかけることが自分の成長に大きく寄与します。

最後に、会社は自己実現の場。皆さんそれぞれ夢を持っておられると思いますが、これから人生の大半の時間を使うことになるこの会社で、ぜひ夢を実現させてください、皆さんが会社生活を通じて夢を実現し、輝かしい未来を切り開かれることを心より期待し、この記念すべき日の挨拶とします。

以上